

市政ニュース

昭和41年9月25日発行 第168号

毎月5、15、25日発行 一部2円

発行所 五所川原市役所

農業行政のあらまし

五所川原市の都市づくりは、農業の近代化を中心に諸産業の発展をうながし、所得の向上に努めるとともに、文化都市としての色彩を強め、西北の中心としての役割を果たすことです。五所川原市の都市的発展における、農業の主導的役割は、市の農業関連産業の構造をみれば、明らかにあります。

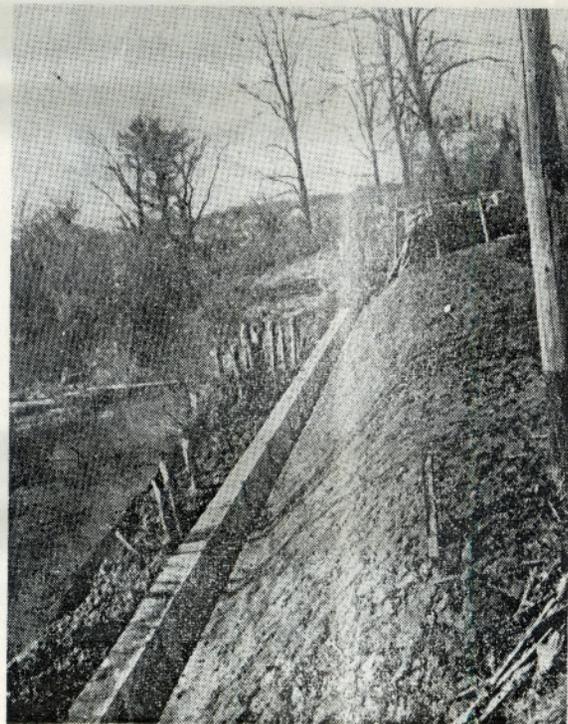
農業 振興 は重要施策

これまで、いずれの年度においても重要施策にとりあげられながら、一貫した成果のみられなかったものに、農業施策があります。農業施策は、学校施設や住宅建設のように、一年〜二年の間に、その成果が、あらわれるものではありませんので、緊急と目される学校や、住宅の建設に重点がおかれるのは、一応うなづけるとしても、総就業人口の半分以上を占める農家の振興は、今後の市発展上欠くことのできない、重要問題です。

そこで、当市としても、あらたな農業政策の展開を必要とし、効果のある農業

行政を推し進めてまいりました。総事業費一億六千八百万円におよぶ第一次農業構造改善事業をはじめ、市営工事による災害復旧事業に対する二千万円の投資、また、相原たん水防除、小田川ダム、飯詰土改の区画整理、福館排水、あるいは農免道路など、効果ある総合的な農業行政を推し進めてまいりました。

市制施行以来の農業振興費の推移をみますと、三十九年度を百として、三十八年度には、約十四倍、三十九年度では八倍、四十年年度では四倍、四十一年度では六倍になっており、ここ四年間は、著しい実績をみてお



<災害による水路の復旧工事(高野)>

農業振興費の推移

年度	決算額(千円)	伸長率(%)
30	4.981	100.0
31	6.936	139.2
32	14.469	290.5
33	10.827	217.4
34	7.642	153.1
35	8.238	165.4
36	6.588	132.3
37	7.665	153.9
38	69.045	1,386.2
39	41.496	833.1
40	20.418	409.9
41	30.900(予算)	620.3

農業改良、農道補修等のほか、新農村、構造改善、災害復旧を含んだものです。

災害復旧事業には

千九百万円を投資

農業用施設などの災害復旧事業は、これまで、土地改良区、または関係農家の共同施行によって、おこなわれてきましたが、災害にあったところを、すみやかに補修するとともに、農家の負担をできるだけ軽減するため、三十九年度から市営事業としておこなっております。

市費による三十九年から四十年九月までの実績は、

七和地区は十二件で五百四十一万円、長橋地区は十一件で四百五十六万円、飯詰地区は七件で二百八十八万円、中川地区は四件で百五十一万円、松島地区は四件で百三十七万円、毘沙門地区は三件で二百二十九万円、三好地区は三件で二百八十八万円、合計四十四件の一千九百五十万円となっております。

第一次農業構造改善事業の明細

(38年度～40年度)

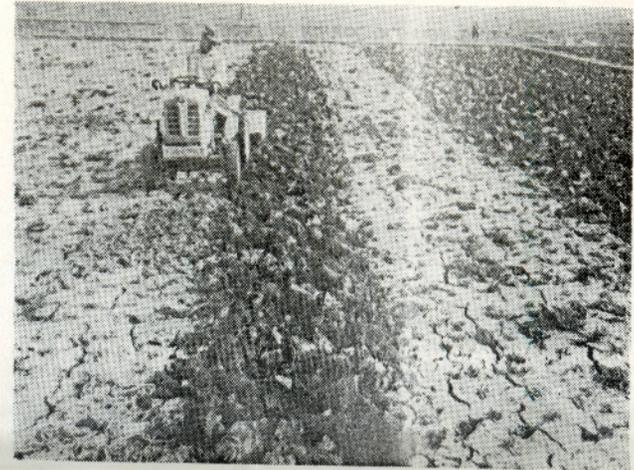
地区名	事業種目	事業量	事業費(千円)
高野	スピードスプレーヤー	2台	5.660
	同 格納庫	1棟	745
	一般農道	990m	2.386
原子	スピードスプレーヤー	2台	5.660
	同 格納庫	1棟	740
	一般農道	1,494.5m	3.138
野里	スピードスプレーヤー	2台	5.660
	同 格納庫	1棟	740
	一般農道	1,125m	3.849
松野木	スピードスプレーヤー	1台	2.830
	同 格納庫	1棟	360
	一般農道	3,139.3m	8.208
梅田	スピードスプレーヤー	3台	7.755
	同 格納庫	2棟	1.105
	一般農道	1,020m	2.474
北部	区画整理	206.37畝	66.000
	トラクタ格納庫	6台	13.800
	同 格納庫	1棟	2.770
	稲刈防除機	7台	4.550
	同 乾燥機	5台	1.243
	同 調整施設	1棟	11.757
七和協 農協	りんご集出荷所	1棟	16.242
計			167.672

※総事業費167.672千円のうち、補助金は、99.448千円です

第一次農業構造改善

第一次農業構造改善事業の明細については、別表のとおりですが、本市農業の中心作物である「米」と「りんご」の従事者一人当りの生産額と、反当りの生産量を拡大することを重点に

策定されたものです。これによって、区画整理耕地集団化、農道事業、それにともなう機械導入、農用施設の整備、拡大がはかられ、高水準の基礎がつけられました。



区画整理された水田をトラクター

により耕起する(北部地区)

農業構造改善事業とは

農業の近代化ということ
は、簡単にいえば、所得も
労働時間も、進んでいる他
産業なみになり、青年も喜
んで農業がやれるように、
嫁も喜んで農家になるよう
に、明るく合理的な経営と
生活ができるようになるこ
とです。

このように、農家のやり
方をいろいろ建て直すこと
を、国の産業開発という大
きな見方によって、政策を
たてたり、裏付けをしてい
くことを農業構造改善とい
うのです。



格納庫の前にせい揃いした

スピード・スプレーヤー(梅田地区)

41
8.1

第2次農業構造改善事業概要 (予定)

地区名	事業主体	事業種目	事業量	事業費(千円)
	石田農道共同施行	一般農道	1.950m	7.800
	石田共同防除組合	スピードスプレーヤー	2台	5.660
飯詰		同格納庫	1棟	740
	飯詰農協	りんご集出荷所撰果機共	1棟	12.600
		りんご冷蔵庫	1棟	18.000
梅沢	梅沢農協	りんご集出荷所撰果機共	1棟	12.000
		りんご冷蔵庫	1棟	18.000
七和	七和農協	りんご集積倉庫	1棟	5.000
		りんご冷蔵庫	1棟	18.000
長橋	長橋農協	りんご冷蔵庫	1棟	15.000
		区画整理	152ha	60.800
		トラクター	5台	11.600
七和	原子溜池土改	同格納庫	1棟	2.000
長橋	受益範囲	水稲防除機	4台	2.730
	戸数229戸	稲刈取機	5台	1.750
	面積152ha	籾乾燥調整施設	1棟	17.450
計				96.330

第二次地域 農業構造改善事業の概要

水田の 区画整理

地域対象面積八〇〇〇畝のうち、この計画では、一五二畝の区画整理をおこなうもので、大型農業機械を導入し、機械化作業で労働力の節減と、土地生産性の向上を、はかるうとするものです。

事業主体は、設置されてある原子溜池土地改良区がこれにあたることになっております。この地区は、さきに東部土地改良区が主体となり、計画した地区の一部ですので、関係受益者

も、ほとんど同意しており、さきの計画で調査、設計もできております。

りんご生産 施設の増強

山麓地帯および、梅田地区の基幹作物の一つであるりんごの生産技術の向上と共同防除の普及にとともに品質も、年をおうて向上し品種についても、新種に更新の方向にあります。

しかし、遺憾ながら、撰果貯蔵の施設が、これにもなわず、わずかに、三十九年度実施した集出荷所が

七和に一か所あるのみで、貯蔵施設(冷蔵庫)は、まったくありません。

現在、この地区の生産高は、九十五万箱で、その内訳は、七和地区三十三万箱、梅田地区二十一万箱、長橋地区三十一万箱、飯詰地区十萬箱となっておりますが処理状況は、七和地区以外は、名農家の庭先撰果が大部分で、そのため、市場価格も、常に低くなっている現状です。のみならず、冷蔵施設がないため、とくに新種については、相場に關係なく、早期に出荷するため、はなはだしく不利な立場におかれております。

事業主体である各農協においては、早急に処理施設を完備し、一日も早く共撰体制の整備に、せまられております。また、病虫害防除施設も、不十分なの

一般農道 (石田地区)

で、スピード・スプレーヤーを導入し、防除態勢の強化をはかります。

農道は、毎年補修されておりますが、基盤が整備されていないため、効果があがらず、資材の運搬生産物の搬出に困難をきわめ、運搬費の増大はもろろんのこと、生産物の荷傷みのため市場価格にも大きく影響しております。

これを改良し、生産性を向上し、あわせて作業能率の向上と、円滑性をはかることです。

新農業研修所

革新的な

農業の確立

五所川原市は、農業ないしは、農村社会の動向が、より特徴的に反映し、農業経済の状態が、市全体にたえず大きな影響を、およびしているといえます。

新農業研究所は、市経済に重要な位置を占める、農業行政を積極的に推進するため、農研団体を中心にして、試験研究し、各試験場の協力と、市内農業関係者によって構成され、新農業研究会を持ちながら、今

後の市農業を、革新的な方向に発展させることを念願としております。

新農業研究

所の動き

農業の土地生産性、労働生産性を高め、その所得を他産業と同じ水準に成長させるためには、キメ細かい経営性を取り入れることが必要です。

農業経営が、キメ細かくなればなるほど、高度の技術が要請されるし、その普及のためには、試験研究にとづく正しいデータが必要

のぞまれます。

市の農業を近代化し、農家所得を高めるためには、こうした、たゆみない努力が必要で

しかし、こうした高度の技術体得、試験研究は、ひとり市役所、農家のみでははたし得ないので、県農林部、農事、りんご、林業、畜産の各試験場の協力をあおぎ、北地方農林事務所、農業改良普及事務所とタイアップして、市農業の基本的な力量を向上させ、市総体の発展を期そうというものです。

初年度のことしは、農研



市長選の投票には記号式

市長選挙には、記号式投票にすることになりました
①記号式投票とは投票用紙に、候補者の名前が「ふりがな」をつけて印刷してありますから、投票しようとする候補者一人についてその氏名の上の○をつける欄に、○の印を押します。○の印は、投票所に備えてあります。

②二人以上の候補者に○印を押すと、無効になりますから、かならず一人についてだけ、○印を押すようにしてください。

③○印以外のことを書くとは無効になりますから、△とか、□とか、×とか、書かないでください。もちろん、投票所には○の印とスタンプより、備えつけてあります。

④○をつける欄以外のところに、○印を押すと無効になることがありますから欄の中に押すようにしてください。

⑤不在者投票、点字投票は、従来通り、自書式です

⑥○の印を押すとき、候補者をまちがって押した場合、または、どちらかの判断のつかないように押したとき、その他、まちがって印を押した時は、自書式のように、鉛筆は備えつけてありませんので、消すことはできませんから、投票の秘密保持のため、誰に投票したかわからないように、何人にも全部○の印を押して汚損用紙として、別の新しい用紙と交換し、投票してください。

五所川原市長選挙投票

注 意

- 一、投票しようとする候補者一人について、その氏名の上の○をつけるらん
- 二、○の外は何も書かないこと

○をつけるらん

候補者氏名

甲野太郎

丙田三郎

水道凍結防止に
電気凍結防止器

水道使用者のみならず、寒い冬が、間近になりました。水が凍る：水がでな、寒冷地のなやみのタネです。水道が凍ると、水がでないばかりでなく、水道管の破れつなどの事故もおこり、その補修にたいへんな労力時間、費用がかかるほか、凍結を防ぐため水の出し放しによるみなさんの水道料の負担もたいへんです。

今般、凍結事故防止に確實な効果がある、電気凍結防止器（電気熱で、水道管を保護するものです）が開発され、特別普及期間を設けてご推奨しておりますから、この機会にお取り付ければ、凍結を解消してはいかがですか！

▽期 間
十月一日～十一月三十日
▽申し込み
水道課（でんわ二二一）
市水道課（でんわ二二一）
一、東北電力営業所（シ

インフルエンザ
の予防接種

◇対象者 生后3か月以上の一般住民の希望者
(小・中学校生徒は学校で実施)

◇接種回数 2回の皮下注射をします。

◇料 金

3か月以上～1才未満 1回につき25円 1才以上～6才未満 1回につき35円
6才以上～15才未満 〃 50円 15才以上 〃 95円

生活保護世帯に属する方は無料

◇日時と場所

地 区	第1回目	第2回目	時 間	場 所
梅 沢	10月11日	10月18日	13時～15時	梅沢支所
毘沙門、長富	10月11日	10月18日	13時～14時	毘沙門小
飯 詰	10月11日	10月18日	13時～15時	飯詰支所
松 島	10月12日	10月19日	13時～15時	松島支所
三 好	10月12日	10月19日	13時～15時	三好診療所
七 和	10月12日	10月19日	10時～12時	羽野木沢小
中 川	10月13日	10月20日	13時～15時	中川診療所
栄	10月13日	10月20日	13時～15時	栄支所
長 橋	10月14日	10月21日	10時～12時	長橋診療所
旧市内、小曲	10月14日	10月21日	13時～15時	市議会議場

◇ご都合のよい場所で受けられても結構です。

◇接種を受けられる方は、母子手帳か、メモ用紙に現住所氏名、生年月日、世帯主名を書いて、ご特参ねがいます。

◇つり銭のいらぬ様ご用意ねがいます。

お取り付けサービス価格

品 名	種 別	機 器 代	工 事 料
100V 40W 発熱部 長さ 2m	普通価格	2,500円	850円
	サービス価格	2,200円	540円
100V 80W 発熱部 長さ 4m	普通価格	3,100円	1,310円
	サービス価格	2,800円	850円

※ 工事費には、電気工事料、および附帯工事費は、含んでおりません。

二一五一、東洋水道ガス
工事所（シニ七六九）、山
口水道工業所（シニ九九六
）、北斗水道工事所（シ三
〇一九）、富士水道工事所
西北水道事務所、中野水道
工業所（シニ九三二）



教育委員 長
に 高橋 馨 氏

新しい市教育委員長に高橋馨氏が、きまりました。氏は、昭和三十八年十月十日から教育委員として活躍されている方で、明治四十一年一月七日生、市内長富出身
(写真：高橋教育委員長)

簡保加入者への
プレゼント

簡易保険では、創業五十年を記念し、十月一日から、ご加入者へのプレゼントとして
①四十一年三月末日までにお入りになった、契約の配当金をふやしました。

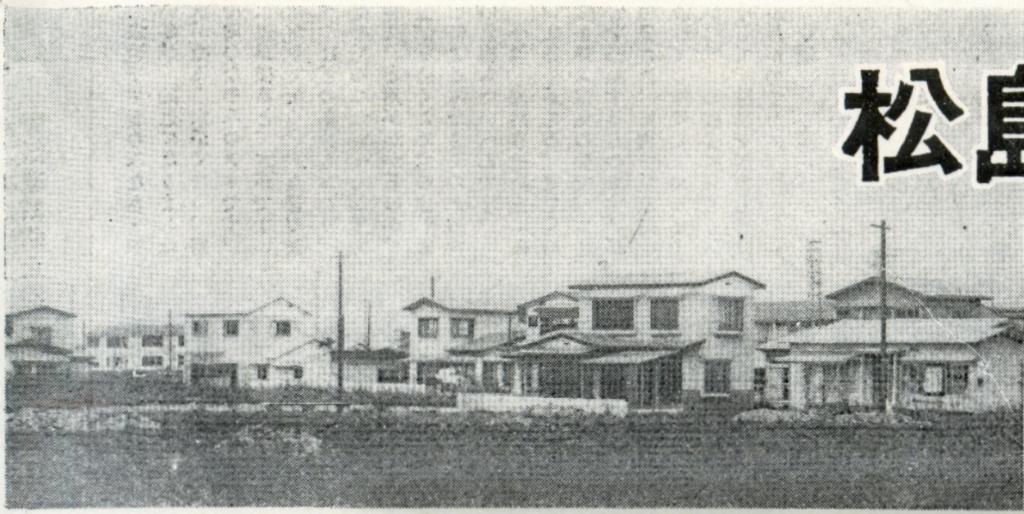
②お年をとったときの保険料払い込み免除の範囲も契約年数が二十年以上で、お年が七十歳以上、契約年数に関係なくお年が八十歳以上と、広げました。
③ご加入後まもない時期の保険金の支払いも有利になりました。

選挙人名簿の
登録の申出

公職選挙法の一部改正によって、今後は、本人からの申告がないと名簿に登録してもらえず、貴重な選挙権を行使できないことになりました。

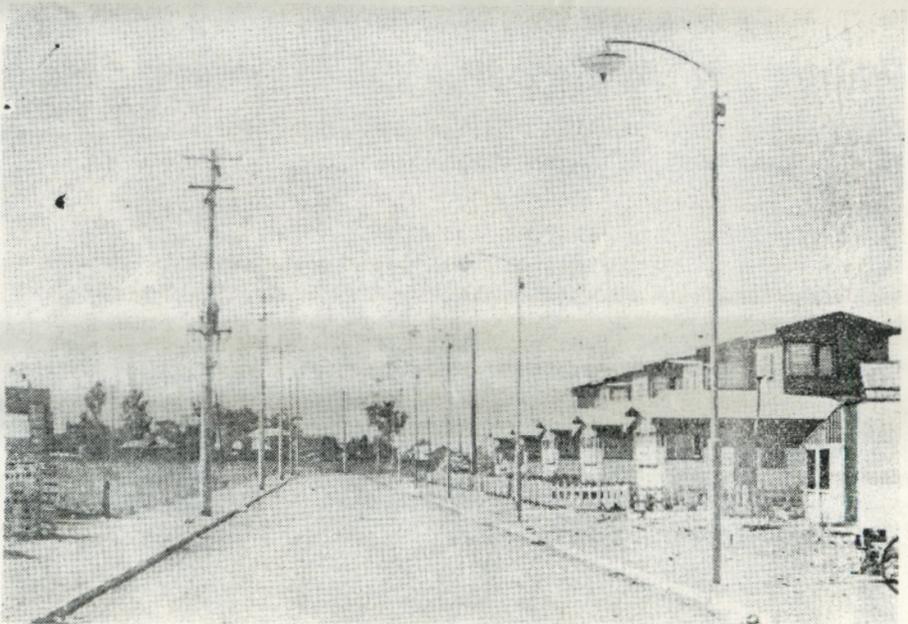
昭和四十一年に限り、十月十日までに甲告しますと七月十日以前からの五所川原市の居住者は、十一月一日に確定する名簿に、原則的には登録されることとなりますから、かならず申告するようにしてください。
(選挙管理委員会)

松島団地完工



県住宅供給公社が、駅東側に、39年から造成工事を進めていた松島団地(348,986㎡)が、9月完成いたしました。

総工費、4億5,000万円をかけて造成した松島団地は、都市ガス、電気、水道はもとより、水洗便所の使用できる下水道工事も完備し、延長9,148mにおよぶ道路は、全面アスファルト舗装、幹線街路には、水銀灯がついております。また、団地内には、中央公園、児童遊園地などもあり、緑にかこまれた、新しい住宅街です。



みんなでつくったさくぶん

えんそく

(一ねん)

先生 わたしたちは、九がつ二十二日にちに、えんそくを しました。

れいこ まつしまだんちへ、いったのです。

みやこ わたしたちが、大きくなると、はいる、ちゅうがっこうが、ありました。

しょうこ ちゅうがっこうの、ほかに、きれいな、じゅうたくが、いっぱい、ありました。

やすこ まつしまだんちへ、ついて、こうちよう先生の、おはなしを、きいてから、あそびました。

ふみこ はんかちまわしや、じかもかぶつけや、はないちもんめを、やりました。

しげる おやつや、ごはんを、たべました。

ひさこ それから、また、あそびました。

えりこ かげふみあそびや、かけっこを、やりました。

のぶこ とちゅうで、ひとりずつ、さようならをして、かえりました。

しげとも のこった人は、がっこうで、さようならをしました。

先生 とても、おもしろい、えんそくでした。